

法務省委託  
平成 25 年度 人権啓発ビデオ



いじめをなくす  
ために、今



温かさを分け合って



リスペクト  
アザース

# わたしたちの声 3 人の物語

「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに

45分 (各話 15分)

字幕 / 副音声入り

監修 全国人権擁護委員連合会  
企画 法務省人権擁護局  
公益財団法人 人権教育啓発推進センター  
制作 株式会社 桜映画社

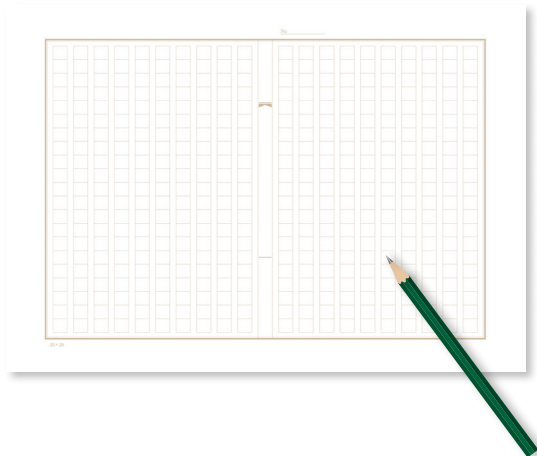
活用の手引

## このビデオのねらい

このビデオでは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品の作者の中学生が、日常生活のなかで「人権」について理解を深めていった〈気付き〉のプロセスを描いています。

「いじめ」、「風評による偏見や差別」「震災と人権」、「お互いをリスペクト（尊重）すること」をテーマにした3編のドラマを通して、視聴者に、身近なところから「人権とは何か」「人権尊重とはどういうことか」といった、人権への〈気付き〉を促すことを目的としています。

主な対象者：中学生以上～一般



監修：全国人権擁護委員連合会

企画：法務省人権擁護局  
公益財団法人 人権教育啓発推進センター

制作：株式会社 桜映画社

## 活用の手引 目次

このビデオのねらい	2
全国中学生人権作文コンテストについて	4
ビデオの内容・構成	5

### いじめをなくすために、今

登場人物の紹介	6
基本的な観点	7
授業展開例	8-9
板書例	10-11

### 温かさを分け合って

登場人物の紹介	12
基本的な観点	13
授業展開例	14-15
板書例	16-17

### リスペクト アザース

登場人物の紹介	18
基本的な観点	19
授業展開例	20-21
板書例	22-23

### 必要な機材等

テレビモニター又は、プロジェクターとスクリーン  
DVD プレーヤー（推奨）又はパソコン

## 全国中学生人権作文コンテストについて

法務省と全国人権擁護委員連合会は、中学生が豊かな人権感覚を身に付けることを目的として、昭和56年度から「全国中学生人権作文コンテスト」を実施しています。

※対象：中学校に在学する生徒（外国人学校に在学する者で中学生に準ずる生徒を含む）及び特別支援学校の中学部に在学する生徒

※作文の内容：日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性、必要性について考えたことなどを題材としたもの。

※応募原稿：400字詰原稿用紙5枚以内

人権作文コンテストは、法務局・地方法務局ごとに地方大会を実施し、地方大会の代表作品が中央大会に推薦されます。そして、推薦された作品について中央大会で審査が行われ、優秀な作品が表彰されます。



入賞作文集

<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html>

人権作文コンテストの応募方法の詳細等については、地方大会を実施する最寄りの法務局・地方法務局（出張所を除く）までお問合せください。

## ビデオの内容・構成

### 原作

### 「いじめをなくすために、今」

平成22年度第30回法務事務次官賞  
徳島県・三好市立池田中学校3年 浦谷 毅

### 「温かさを分け合って」

平成23年度第31回文部科学大臣奨励賞  
福島県・南相馬市立原町第二中学校3年 宮原 理為

### 「リスペクト アザース」

平成24年度第32回法務大臣賞  
神奈川県・鎌倉市立御成中学校3年 坪井 洸

### 構成 (3編共通)

- **全国中学生人権作文コンテスト概要とドラマ紹介**  
コンテストの歴史、目的、特色に触れ、入賞作品を原案としたドラマの概要を紹介します。
- **ドラマ**  
作者の中学生が「人権」について理解を深めていった（気づき）のプロセスを、原作を脚色で補いながら、作品原稿の語り（モノローグ）に沿って描きます。
- **人権問題の相談先**  
ドラマを観て人権問題への関心が高まった視聴者に向けて、相談先や相談の方法などを紹介します。

## 登場人物の紹介

※( )内の数字は年齢です。



とくやまだいき  
**徳山大輝** (12~13)  
…主人公



あんどうたくみ  
**安藤拓海** (12~13)  
…大輝とは幼なじみ  
同級生をいじめている



いじまりく  
**飯嶋陸** (12~13)  
…いじめられている同級生



**大輝の父** (42)



**大輝の同級生** (12)

## 基本的な観点

作者の中学生が、自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を振り返ります。



### 「言葉」とその意味の重さ

いままで見て見ぬ振りをしていたいじめに対して、大輝が「やめろよ」と言う背景には、父の突然の死によって、「死」の悲しさ、「死」の意味の重さに気付いたことがある。拓海が飯嶋君に「死ぬ」「消えろ」と言うのに対して、大輝は、拓海にその言葉の重さを分かっているか、問いかける。その重さが「人権」なのだ和大輝は気付く。



### 「自分に何ができるか」

大輝は、飯嶋君がいじめられていることを先生に報告しても取り合ってもらえなかったと父に言う。それに対して、「お前は自分に何ができるか、悩んでいる…父さんはそれが嬉しいよ」と父からエールを送られる。第三者としていじめを止めることができなかった大輝だが、いじめについて気に掛け続ける。そして、父の死後、「今の自分に何ができるか」を考える。それが、いじめの解決につながっていく。



## いじめをなくすために、今 授業展開例

これは、授業時間 50 分を想定した展開例です。  
全体の時間や参加人数など、状況に応じて変更してください。

時間	項目	内容	留意点	
0'00	1 分間	はじまり	入室～自己紹介	
1'00	4 分間	導入	●授業の流れの紹介 「全国中学生人権作文コンテスト」について知っていますか？	
5'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 1 「人権作文コンテスト概要とドラマ紹介」を再生	
6'00	5 分間	話し合い ①	●参加者の意見を聞く ①いじめを見たり、聞いたりしたことがありますか？ ②もし、いじめを見たらどんな気持ちになりますか？	板書例① 参加者の意見を板書する。 ※質問①は、生徒に意見を発表してもらうのではなく、問いかけだけでよい。または、ワークシートを配布して自由に書いてもらう。
11'00	13 分間	ビデオ視聴	●チャプター 2 ドラマ「いじめをなくすために、今」を再生	
24'00	15 分間	話し合い ②	●参加者の意見を聞く ①ドラマの前半では、登場人物はどのような気持ちでしょうか？また、ドラマの流れの中で、登場人物たちの「いじめ」	板書例② 参加者の意見を板書する。 ◇いじめは人権侵害であることを伝える。

時間	項目	内容	留意点	
			「命の大切さ」や「人権」についての思いや考え方に、どのような変化があったと思いますか？ ②いじめをなくするためにできることは、どのようなことだと思いますか？	板書例③ 参加者の意見を板書する。
39'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 3 「人権問題の相談先」を再生	
40'00	10 分間	まとめ	●参加者の振り返り ①今日の授業を受けてどのような感想を持ちましたか？ ②人権についての意識や考え方に変化がありましたか？ ③身近なところで「人権尊重」とはどのようなことか、考えたことがあれば教えてください。	◇ドラマのように行動できないかもしれないので、そういうときには、相談してほしいということ伝える。 ◇相談窓口 ・みんなの人権 110番(全国共通) 0570-003-110 ・子どもの人権 110番 (全国共通・通話料無料) 0120-007-110 ・パソコンや携帯電話からも「インターネット人権相談」で検索して相談できます。
50'00		終了		

### ① いじめ

- ★いじめは絶対によくない。
- ★言葉や暴力で心や体を傷つけること。
- ★いじめは人権侵害。

### ② 大輝

(主人公。いじめを見て見ぬふりをす、傍観者)

- ★飯嶋君をかわいそうと思う。
- ★飯嶋君を助けたいが、いじめを止めることで、逆に自分がいじめられたくない。
- ★拓海も、本当は嫌なはずだと思っている。

### ② 拓海

(いじめている人。加害者)

- ★最近、一緒にサッカーをする友達がいないのでさびしい。
- ★暴言を吐くが、その言葉の重みを実感していない。
- ★本当に「消えればいい」のは自分だと思っているので、飯嶋君に「消えろ」「死ね」と言う。

### ③ いじめをなくすためにできること

- ★いじめに加わらない。
- ★いじめている人を注意する。
- ★いじめている人とよく話し合う。
- ★いじめられている人を孤立させない。
- ★友達、親や先生に相談する。
- ★自分に何ができるか考える。

### ② 飯嶋君

(いじめられている人。被害者)

- ★つらい
- ★悲しい
- ★誰か助けてほしい、でも誰にも話せない。
- ★自分一人でいじめに耐えて、気に掛ける大輝を巻き込まない。

### ② 他の同級生

- ★先生に自分たちが飯嶋君をいじめたと思われるのがくやしく、その腹立たしさを飯嶋君にぶつける。

## 登場人物の紹介

※( )内の数字は年齢です。



まじまみちのお  
**真島満雄** (14)

…主人公  
福島原発事故で避難のため埼玉へ  
転校する

いとうかいと  
**伊藤海斗** (14)

…満雄の親友となるソフトテニス部員



わたなべゆうかの  
**渡辺優花** (14)

…満雄の同級生  
放射能について海斗と一緒に調べる



**満雄の父** (48)

…福島県  
在住



**満雄の伯母** (42)

…埼玉県在住  
避難してきた満雄と一緒に暮らす



## 基本的な観点

作者の中学生が、東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で、偏見や心ない言動に接し、人権について考えを深めていく経験をつづっています。



### 「偏見」や「差別」の根底にある「理解不足」

満雄は、放射能差別とでもいふべき風評被害のニュースや福島にいる友人・父親からの話に怒り、悲しむと同時に、「震災」という出来事がたくさんの「人権」に関わってくることに気付く。



放射能がうつると思われるのでは、と周りの目が怖くなり悩んでいる満雄に対し、海斗や優花は、お互いに分かり合おう、分かり合いたいと歩み寄っていく。



満雄は、「震災」を通して、たくさんの人の支えと温かさについて知る。



## 温かさを分け合って 授業展開例

これは、授業時間 50 分を想定した展開例です。  
全体の時間や参加人数など、状況に応じて変更してください。

時間	項目	内容	留意点	
0'00	1 分間	はじまり	入室～自己紹介	
1'00	4 分間	導入	●授業の流れの紹介 「全国中学生人権作文コンテスト」について知っていますか？	
5'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 1 「人権作文コンテスト概要とドラマ紹介」を再生	
6'00	5 分間	話し合い ①	●参加者の意見を聞く 東日本大震災に伴う、福島原発事故の放射線被ばくへの風評による「偏見」や「差別」について、どのようなことを知っていますか？	板書例① 参加者の意見を板書する。
11'00	13 分間	ビデオ視聴	●チャプター 2 ドラマ「温かさを分け合って」を再生	
24'00	15 分間	話し合い ②	●参加者の意見を聞く ①ドラマの前半では、登場人物はどのような気持ちでしょうか？また、ドラマの流れの中で、「震災と人権」、放射線被ばくへの風評による「偏見」や「差別」	板書例② 参加者の意見を板書する。

時間	項目	内容	留意点	
		について、登場人物たちの思いや考え方に、どのような変化があったと思いますか？ ②「震災と人権」を考える上で大切なこと、また、風評被害、「偏見」や「差別」をなくすためにできることは、どのようなことだと思いますか？	板書例③ 参加者の意見を板書する。 ◇当たり前の生活が送れないということも、人権の問題だということ気付かせる。	
39'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 3 「人権問題の相談先」を再生	
40'00	10 分間	まとめ	●参加者の振り返り ①今日の授業を受けてどのような感想を持ちましたか？ ②人権についての意識や考え方に変化はありましたか？ ③身近なところで「人権尊重」とはどのようなことか、考えたことがあれば教えてください。	◇風評被害を見たり聞いたりしたら、相談してほしいことを伝える。 ◇相談窓口 ・みんなの人権 110番(全国共通) 0570-003-110 ・子どもの人権 110番 (全国共通・通話料無料) 0120-007-110 ・パソコンや携帯電話からも「インターネット人権相談」で検索して相談できます。
50'00		終了		



### ① 東日本大震災に伴う、 福島原発事故の 放射線被ばくへの風評による 「偏見」や「差別」について

- ★放射能が〈うつる〉と思う。
- ★自分が〈汚染〉されたくない。
- ★放射能は目に見えないので不安、恐怖がある。

### ② 満雄

(主人公。福島原発事故で埼玉へ転校)

- ★避難生活を不安に思っていたが、転校先のクラスメイトに温かく迎えられ、安心する。
- ★放射能差別の話にショックを受け、怒りと悲しい気持ちでいっぱいになる。
- ★生活が「震災」で一変し、多くのことが「人権」に関わっていることに気付く。
- ★周りの人の支えと温かさに触れ、自分も他の人と温かさを分け合える人になりたいと思う。

### ③ 「震災と人権」を考える上で 大切なこと、風評による「偏見」 や「差別」をなくすために できること

- ★大変な時だからこそ支え合い、分かり合おうと歩み寄る。
- ★根拠のない思い込みで決めつけたり、差別してはいけない。
- ★偏見や差別の原因について、正しい知識を持ち、理解することが大切。

### ② 海斗

(同級生。ソフトテニス部)

- ★悩んでいる満雄の力になりたいが、何ができるか分からない。
- ★放射能の問題について正しく理解し、みんなにも知ってほしいと思う。

### ② 優花

(同級生)

- ★自分も転校生だったから、満雄の気持ちが少し分かる。
- ★満雄が新しい学校に馴染めるよう手助けしたい。

## 登場人物の紹介

よしながしょう  
吉永翔 (11~13)

…主人公  
アメリカのサンディエゴ  
で11歳まで過ごす



※( )内の数字は  
年齢です。

マイク (11~13)

…サンディエゴ  
少年野球時代の  
親友



ウィル (11~13)

…サンディエゴ  
少年野球時代の  
親友



なかむらたつや  
中村竜也 (12)

…日本の少年  
野球チーム  
のエース



翔の母 (39)



さいとうたか  
佐藤 亘

(12~13)  
…日本の少年野球の  
チームメイト・  
中学でも同級生



たちばなまひる  
立花真央 (13)

…翔の同級生・数学が得意



## 基本的な観点

作者の中学生が、アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考えます。



### 「人権尊重」は一人一人の心から…

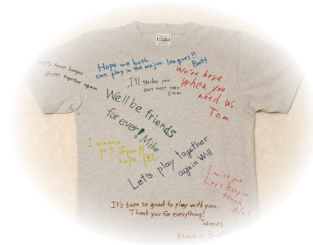
翔は、多様な人種の人々が暮らすサンディエゴで、幼年期から「リスペクト アザース (respect others / 他者を尊重する)」という言葉に親しみ、無意識のうちに、他者との付き合い方の基本としていた。



日本に来て、人間関係のトラブルや、周りの人達との付き合い方を見て、「ここにはリスペクトアザースがない…」と嘆くが、同時に、改めてそれが大切な考え方であることを認識する。



一方で、サンディエゴの友人の指摘によって、自分自身が、周囲の友人一人一人に対して、リスペクトの心を持っていたらどうか…と省みる。



# リスペクト アザース 授業展開例

これは、授業時間 50 分を想定した展開例です。  
全体の時間や参加人数など、状況に応じて変更してください。

時間	項目	内容	留意点	
0'00	1 分間	はじまり	入室～自己紹介	
1'00	4 分間	導入	●授業の流れの紹介 「全国中学生人権作文コンテスト」について知っていますか？	
5'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 1 「人権作文コンテスト概要とドラマ紹介」を再生	
6'00	5 分間	話し合い ①	●参加者の意見を聞く 「リスペクト アザース」(respect others: 他者を尊重する)とはどのようなことだと思いますか？	板書例① 参加者の意見を板書する。
11'00	13 分間	ビデオ視聴	●チャプター 2 ドラマ「リスペクトアザース」を再生	
24'00	15 分間	話し合い ②	●参加者の意見を聞く ① ドラマの前半では、登場人物はどのような気持ちでしょうか？また、ドラマの流れの中で、登場人物の心にどのような変化があったと思いますか？	板書例② 参加者の意見を板書する。 ◇可能であればアメリカの人種差別の歴史を紹介する。

時間	項目	内容	留意点	
			②身近なところで、お互いの人権を尊重し合うために大切なことは、どのようなことだと思いますか？	板書例③ 参加者の意見を板書する。 ◇リスペクトアザースは、人権の基本となる考え方であることを気付かせる。
39'00	1 分間	ビデオ視聴	●チャプター 3 「人権問題の相談先」を再生	
40'00	10 分間	まとめ	●参加者の振り返り ①今日の授業を受けてどのような感想を持ちましたか？ ②人権についての意識や考え方に変化はありましたか？ ③身近なところで「人権尊重」とはどのようなことか、考えたことがあれば教えてください。	◇リスペクトアザースといえない状況を見たり聞いたりしたら、相談してほしいことを伝える。 ◇相談窓口 ・みんなの人権 110番(全国共通) 0570-003-110 ・子どもの人権 110番 (全国共通・通話料無料) 0120-007-110 ・パソコンや携帯電話からも「インターネット人権相談」で検索して相談できます。
50'00		終了		

## ①「リスペクト アザース」とは

- ★相手に敬意を払う。
- ★他の人の意見や考えを大事にする。
- ★同じ人間は一人もいないのだから、人と違うことを大事にする。
- ★他の人の気持ちや生き方を尊重する。
- ★他の人の権利を尊重する。

## ②翔 (主人公)

- ★自分が周りの人と違っていることは当然。
- ★違う点だけでなく、うまくいったこと、できなくても努力していることを尊重する。
- ★今の自分は周りの友人をリスペクトしていないことに気付かされる。

## ②マイク

- ★頑張っていた野球をやめた翔のことが心配。
- ★アメリカでは、人種差別への反省から「人権」への問題意識が生まれた。
- ★今、目の前にいる人を「リスペクト」しているかどうかが大変。

## ③お互いの人権を尊重し合うために大切なこと

- ★お互いの違いを認め合う。
- ★自分自身を大切にし、他の人も大切にすること。
- ★他の人が傷つくことを言わない、しない。

## ②佐藤君

- ★自分が苦手なところでは、できるだけ目立たないようにしている。
- ★翔にイラストをほめられて少し自信を持つ。

## ②立花さん

- ★自分が得意なことをやって目立つのを心配している。
- ★翔の無言の励ましに勇気づけられる。

## 法務局・地方法務局 人権相談窓口

みんなの人権 110 番 (全国共通)

 ゼロゼロみんなの ひゃくとおばん  
**0570-003-110**

子どもの人権 110 番 (全国共通・通話料無料)

 ゼロゼロ なのの ひゃくとおばん  
**0120-007-110**

女性の人権ホットライン (全国共通)

 ゼロ ナナゼロの ハートライン  
**0570-070-810**

- 一部の IP 電話からは接続できません。
- 受付時間 平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

インターネット人権相談受付窓口 24 時間 365 日相談を受け付けています。

インターネット人権相談

○パソコンからは

<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

○携帯電話からは

<http://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>



## 人権ライブラリー

人権に関する資料や映像作品を借りたい方、お探しの方、人権に関する視察・研修や打合せスペース（無料会議室）をお探しの方は、人権ライブラリーを御活用ください。遠方の方でも、郵送等による貸出しを行っています。詳細は下記までお問合せいただくか、人権ライブラリーのホームページを御参照ください。

人権ライブラリー ※公益財団法人 人権教育啓発推進センター併設

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-10-12 KDX 芝大門ビル 4F

TEL : 03-5777-1919 FAX : 03-5777-1954

Eメール [library@jinken.or.jp](mailto:library@jinken.or.jp)

ホームページ <http://www.jinken-library.jp>

開館時間 午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで（土日、祝日、年末年始は休館）

人権ライブラリー

※この人権啓発ビデオは、YouTube の

法務省チャンネル (<http://www.youtube.com/MOJchannel>) と

人権チャンネル (<http://www.youtube.com/jinkenchannel>) でも御覧になれます。